

しんじる「ちから」が佐賀を変える。

山下しんじの佐賀市議会だより



第31号 2017年7月 発行：市民爽風会 山下しんじ

佐賀市の藻類研究に期待！

～つくば市藻類産業創成コンソーシアムを視察～

バイオマス産業都市構想の参考とするため、建設環境委員会では、藻類産業の創成を目的に平成22年6月に設立された、茨城県つくば市の「藻類産業創成コンソーシアム」の視察しました。

「現在、地球規模の課題である、エネルギー・人口・環境問題を克服していくには、再生可能エネルギーの開発が必要。その中でも、太陽光や風力などに比べてエネルギー密度が高く、貯蔵と輸送が容易であり、食料との資源競争が少ないバイオマス技術の開発が必要」と語ったのは、コンソーシアム発起人のひとりで、視察の対応をしていただいた井上勲筑波大学教授。

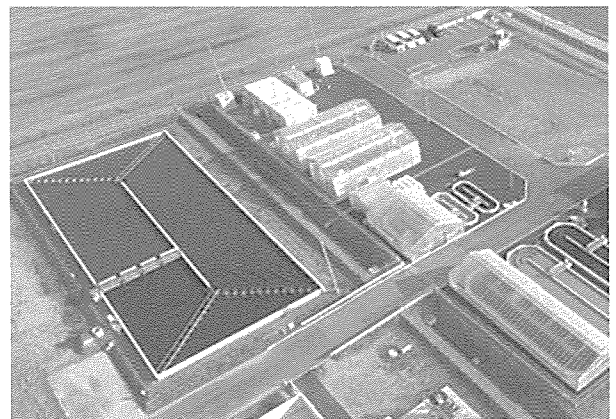
藻類産業創成コンソーシアムは、つくば市と福島県で技術開発事業を行っており、藻類の培養から

収穫、濃縮、精製まで基本的なノウハウを構築しています。これまで藻類から精製できるオイルは8%程度でしたが、水熱液化法という方法で、自然界で石油がつくられるプロセスと同じ状況を再現することに成功し、現在では40%から50%の変換を実現できており、将来的には60%を目指して研究が進められています。

佐賀市は、藻類培養等の研究開発の拠点となる「さが藻類産業研究開発センター」の整備を進めています。このセンターは、佐賀大学、筑波大学、佐賀市の研究開発協定にもとづくもので、井上教授は「現在つくば市と福島において行っている実証実験の知見、をさらに蓄積することに大きな期待が持てる」と語ってくれました。



△井上教授のレクチャー（茨城県つくば市）



△バイオマス生産開発拠点（福島県）

いんでくす

- 公衆無線LANの質向上を！（他1件）
- 一般質問ダイジェスト — 《2面》
- 6月定例議会報告 《3面》
- トピックス 《4面》

市政に関するご意見・ご要望は「山下しんじ」へ

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしています。

連絡先

佐賀市呉服元町7-33-1006

電話/FAX 0952-22-7123

メール/yamashita-kouenkai@ret.bbq.jp

一般質問ダイジェスト

6月定例議会において、一般質問を行いました。主なやりとりを報告します。

公衆無線LANの質向上を！



△空港リムジンバスにも公衆無線LANを整備

山下 2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催を見据えて、観光立国を推進する観点から、国は公衆無線LANの整備促進に取り組んでいる。また、情報発信を通じた観光振興や、地域の活性化のみならず、災害時の通信手段の確保にも役立つなど、新たな社会基盤として重要な役割を有している。佐賀市としての公衆無線LANの整備に対する考えは。

答弁 公衆無線LANの整備については、民間事業者によるサービス展開を原則としている。ただし、民間事業者がサービス展開できない市の施設においては、目的やニーズを勘案して、各課において個別に判断することとしている。

山下 市立公民館における整備の状況は。

答弁 利用者の利便性の向上の観点から、平成26年8月に市立公民館31館全てにおいて公衆無線LANを整備した。

山下 利用者から、公衆無線LANに接続できない、速度が遅いなどの声は出ていないか。

答弁 整備後、各公民館に接続状況の確認を行ったところ、繋がりにくいところがあったため、中継用のルーターを設置するなど対応を行ってきた。今後も利用者からそのような声が上がった場合は、支障のないよう対応していく。

山下 観光振興の観点からの公衆無線LANの整備状況は。

答弁 歴史民俗館、大隈重信館、橋の駅ドロンパ、佐賀市観光案内所、佐賀バルーンミュージアムなどに設置している。また、九州佐賀国際空港と佐賀駅バスセンターを結ぶリムジンバスにも公

衆無線LANを整備している。

山下 観光客振興の観点からも、公衆無線LANの質の向上を行うべきではないか。

答弁 観光施設では質に対する声は出ていないが、空港リムジンバスは利用者が増加していることから、そのような声が出始めている。利用状況などを分析し、利用可能データを見直すなど、利便性向上のための対応を行っていきたい。

自殺対策の強化を！

山下 日本の自殺者数は、平成10年に3万人を超えて以降、平成23年まで連続14年連続で3万人を超えていた。その後、自殺対策基本法や大綱に基づく様々な対策により、平成28年には21,897人まで減少しているが、OECD諸国と比較してまだ高い。また若者の自殺は深刻な状況にあるが、平成27年11月定例会で提起した庁内の横断的取り組みの現状は。

答弁 福祉、子育て部門を集約した新たな窓口の設置、福祉総務課への相談支援包括化推進員の配置、佐賀市生活困窮者・多重債務者等対策会議で提案されたつなぎシートの活用等により、どの窓口でも相談を受け付けることを可能とした。相談者の不安を解消し、相談しやすい環境を整えることで、相談者の負担軽減及び悩み事の早期発見、解消につなげたいと考えている。

山下 自殺対策基本法の改正を受けて、今後どのように取り組んでいくのか。

答弁 佐賀県の動向を見ながら、既存事業の見直しと本市の実情に合わせた対策を検討し、継続して自殺対策を推進していきたい。



△自殺対策の強化をうたえる佐賀ビッグフット

6月定例議会報告

補正額は約2億3,400万円 会期は6月9日(金)～6月29日(木)

6月定例議会に上程された補正予算は約2億3,400万円で、補正後の予算総額は約943億3,400万円となりました。補正予算の主な概要は、バスロケーションシステム導入支援、八戸地区旧枝梅酒造活用事業、構口公園整備事業にかかる費用などです。

(単位：千円)

区分	当初予算額	現計予算	6月補正額	補正後の予算額	最終予算額
平成29年度	94,100,000	94,100,000	233,533	94,333,533	—
平成28年度	94,800,000	94,800,000	246,591	95,046,591	99,811,056
伸び率	△0.7%	△0.7%	—	△0.8%	—

バスロケーションシステム導入経費 324万円

GPS等を利用して、佐賀市営バスの現在位置や、バス停への到着予定時刻等の運行情報を、スマートフォンやパソコンで確認できる、バスロケーションシステムの導入のための経費の一部を補助するものです。これまで、一時間に数本しかバスが走っていない路線においては、すでにバスが通過しているのか、遅れているのかの判断が難しい場合がありましたが、システムの導入により、リアルタイムでバスの運行状況を把握することができるようになります。



△市営バスの利便性向上を目指して

八戸地区旧枝梅酒造活用事業 1億1,577万円

長崎街道沿いに位置し、のこぎり型家並みを形成する八戸地区の旧枝梅酒造を整備・活用することにより、八戸地区のまちなみ景観の向上を図るとともに、歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進するための経費です。活用者が平成28年3月に、株式会社とっぺんに決定しており、今後老朽化した屋根や内部壁、外壁などの改修や耐震補強を

行ったうえで、地元と株式会社とっぺんが連携・協力し、カフェ、観光案内、歴史・文化の情報発信の拠点として平成30年4月に運用が始まる予定になっています。



△旧枝梅酒造

構口公園整備事業 2,599万円

長崎街道における佐賀城下への東側入口に位置する構口において、発掘調査により確認された遺構を活かした公園を整備するための経費です。これまで、江戸時代の文献や絵図には載っていたものの、具体的な場所が特定されていなかった、構口橋の石垣が発見されています。



△発掘された構口橋の石垣

議会報告会を開催

佐賀市議会では、佐賀市議会基本条例に基づき、議会報告や意見交換を行う「議員と語ろう！議会報告会」を平成22年から、市内の公民館等に出向いて開催しており、今年は9か所で開催しました。今年度私が担当した北川副公民館には約20名の参加をいただき、平成29年度当初予算審議の概要を説明した後、意見交換を行いました。意見交換では、佐賀市の委託業務や、道路整備事業、佐賀空港へのオスプレイ配備問題などについて多くのご意見をいただきました。いただいたご意見は、他の会場分と集約し、執行部へ回答を求めるとともに、今後の議会活動に反映していきます。



△北川副公民館での議会報告会

政務活動費の用途について報告します

佐賀市議会では、議員の調査研究に資するため、必要な経費の一部として、一人あたり年間60万円の政務活動費が交付されていて、毎年度末、その実績報告を行っています。また、透明性向上の観点から、平成22年度分の関係書類から佐賀市議会のホームページで自主公開しています。議会図書室では、領収書の写しなども含めて、いつでも自由に閲覧等ができます。山下しんじの28年度分の政務活動費の用途は右の表のとおりです。

年間ホームページサーバーレンタル料	14,680円
議会だより26号印刷	70,200円
議会だより27号印刷	102,600円
議会だより28号印刷	102,600円
議会だより29号印刷	102,600円
議会だよりポスティング	102,860円
佐賀新聞（H28・4～H29・3）	37,200円
会派視察（栃木県小山市・東京都板橋区）	67,260円
合計	600,000円

ホームページ頑張って更新中！

ホームページ内の活動日記は頑張って毎日更新しています。また、議会だよりのバックナンバーも掲載しています。市政に関するご意見やご相談もホームページからお気軽にお寄せください。フェイスブックでの情報発信も行っていますので、友達申請お待ちしております。



編集後記

今年も緑のカーテンを植えました。今年で4年目になりますが、直射日光を遮ることができ、省エネにも一定の効果があるようです。緑の見た目が涼しさを演出してくれます。そして最も嬉しいのが、ゴーヤの収穫ができることです。緑のカーテンの脇では、ささやかながら夏野菜を栽培しています。暑い夏になりそうですが、自家製の野菜を食べて元気に活動を進めていきます。